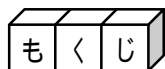


京都あぐい便い



近畿農政局地方参事官室
(京都府担当)
発行:平成29年11月30日

写真:紅葉(福知山市)



- P1 平成29年度豊かなむらづくり全国表彰事業について
- P2 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」の選定について
- P3 現場だより 茶生産者等との意見交換を行いました!
- P4 京都府農業の現状、地方参事官室(京都府担当)からのお知らせ

平成29年度豊かなむらづくり全国表彰事業 「美山町鶴ヶ岡振興会」(南丹市)が 農林水産大臣賞を受賞しました!

○「豊かなむらづくり全国表彰事業」とは、

農林水産祭の一環として昭和54年度から実施され、農林水産業の振興、生活環境の改善、地域文化の継承など、地域ぐるみで行われているむらづくりの優良事例を表彰するものです。

○美山町鶴ヶ岡振興会の取組

(1) 地域一丸のまちづくり

住民アンケートをもとに、地域の目指す将来像を定めた「鶴ヶ岡地域振興計画」を策定し、『誰もが鶴ヶ岡地域に住み続けたいと思える地域づくり』をキャッチフレーズに、住民一丸となってまちづくりを行っています。



「試してみよう!暮らし・人」(稲刈り体験)

(2) 地域住民の生活の支え

住民出資による有限会社タナセンを立ち上げ、食料・日用品店を開設し、大豆やソバなどの受託生産を行う農事部門、高齢者等無償移送サービスなどを行う福祉部門の両輪で地域住民の生活を支えています。



住民出資による有限会社タナセン

(3) 多彩な取組の展開

小・中学生の「農家宿泊体験学習」の受け入れ、「稲刈り体験」や「栃もちづくり体験」など地域の生活・文化・伝統を守り活かす活動、また旧校舎を会場とした音楽と食の祭典「のあがりフェス」など地域の活性化につながる多彩な取組を展開し、伝統文化と新しい企画を融合させた活動を行っています。



旧校舎を活用した「のあがりフェス」

詳しくは、
<http://www.maff.go.jp/kinki/kikaku/yutamura/>

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第4回)を選定しました

○「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」とは、

農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。京都府から次の2地区が選ばれました。

詳しくは、<http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/discover.html#h29kekka>

「美山ふるさと株式会社 美山町自然文化村」 (日本の農山村の「暮らし」で稼いでがっちり)

南丹市

【取組内容】

京都大学の芦生研究林でのネイチャーガイドトレッキングツアーの開催、「かやぶきの里 雪灯廊」ツアーの実施、

地元食材を使った弁当やジビエ料理の提供、外国人旅行者向けに日常の食事や農作業で異文化の体験 など

【成果】

宿泊客、とくに宿泊外国人旅行者が増加。地元食材を使った弁当やジビエ料理が好評で、地元住民にも誇りと自信が生まれています。

かやぶきの里 雪灯廊風景



シカ肉を活用した料理

「一般社団法人 えん-TRANCEわづか」 (基幹産業の6次産業化による挑戦) ～宇治茶の産地から世界のティーテラスへ～

和束町

【取組内容】

お茶の6次産業化の推進、旅行者が気軽に飲める・買える・楽しむカフェの開設、日本茶インストラクターによるお茶の入れ方講座の開催、レンタサイクルなど観光の拠点や生産者と事業者を繋ぐ場の提供 など

【成果】

カフェ来館者数、外国人観光客数の増加。カフェでの情報発信を通じ、和束茶やその加工品の取引の増加などの成果をあげています。

外国人旅行者に茶畑でお茶を販売



近畿「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第1回)を選定しました

近畿版の「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第1回)として6地区が選定され、京都府から1地区が選ばれました。

詳しくは、<http://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/171122.html>

「山城就労支援事業所 さんさん山城」 (地域を元気にする「さんさん型農福連携」)

京田辺市

【取組内容】

地域特産物にこだわった農業と加工・直売を通じた障害者の社会参加の促進、市民団体と連携したイベント等の開催、コミュニティカフェを運営し、「京やましろ野菜」にこだわったワンコインランチの提供 など

【成果】

宇治茶の茶園の継承や地域の特産物の栽培による担い手不足の解消、障害者の延べ利用者数の増加、新商品の開発による売上げの増加などの成果をあげています。

市民団体と開催のマルシェの様子



えびいもコロッケ

現場だより

茶生産者等との意見交換を行いました！

南山城村のグリーンティー高尾 福仲組合長、南山城村 岸田産業生活課長と茶を取り巻く課題について意見交換をした後、福仲組合長の案内で製茶工場を視察しました。

なお、グリーンティー高尾ではASIAGAPの認証を取得され、輸出にも取り組まれています。



てん茶の製造工程説明の様子



西谷町長、茶生産者との意見交換の様子

宇治田原町の西谷町長及び茶生産者4名の方と意見交換を行いました。

茶生産者の中には、農林水産大臣賞を受賞された方もおられ、若い担い手を確保していくためには、茶園を平坦化、テラス化し、機械化を進めていくべきとの意見がありました。

和束町の日本遺産である石寺の茶畑の視察後、「和束茶カフェ」で堀町長から、町の代名詞である「お茶」を活かした「茶源郷構想」について説明を受け、意見交換を行いました。

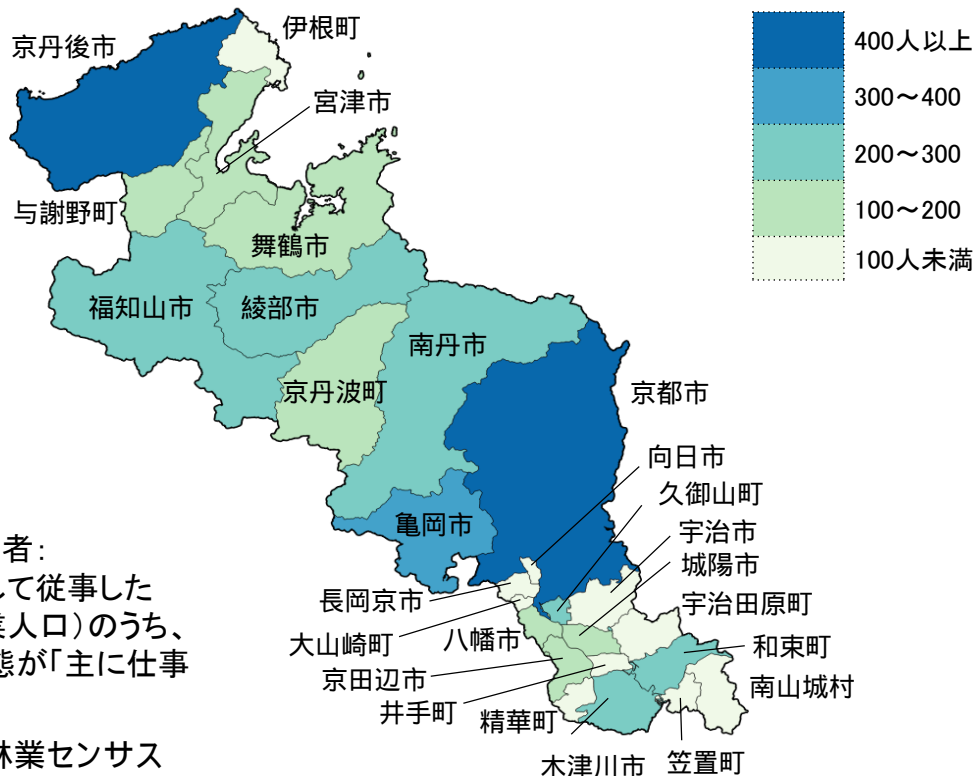


日本遺産「石寺の茶畑」での刈取りの様子



京都府農業の現状

～ 65歳未満の基幹的農業従事者がいる市町村の状況 ～



○基幹的農業従事者:
 自営農業に主として従事した
 世帯員(農業就業人口)のうち、
 ふだんの主な状態が「主に仕事
 (農業)」である者

○出典: 2015年農林業センサス

～ 地方参事官室(京都府担当)からのお知らせ～

「暖房ほどほど鍋でほかほか」 鍋ほか推進プロジェクト

農林水産省では、秋冬野菜の消費拡大を図る「鍋ほか推進プロジェクト」の取組の一環として、全国の秋冬野菜イベント情報を紹介して野菜の消費拡大を推進しています。

秋冬野菜はビタミンやミネラル、食物繊維などが豊富に含まれており、寒い冬を元気に過ごすために欠かせない食材です。皆さんもお近くの秋冬野菜イベントに参加したり、ご自宅等で鍋料理を楽しむなど、旬の秋冬野菜を味わってみませんか。

○農林水産省HP「平成29年度秋冬野菜の消費拡大関連イベント情報」

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai/29ibent.html>



AGMIRU(アグミル)

～ 農業資材比較サービス～

AGMIRUは、農業資材の希望条件を登録すると、複数の販売店より様々な条件で見積を受けることができるサービスです。農業資材の特性や特徴、アフターケアや保証内容を含む見積提案を比較し、農業事業者にも最適な資材を探ることができます。

まずは利用登録を!

○Webサイト <https://agmiru.com/>

アグミル

検索

お問い合わせ先: 近畿農政局地方参事官室(京都府担当)

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

TEL: 075-414-9015 FAX: 075-414-9057

ホームページ <http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/index.html>

